



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん 夏号

春のガーデンパーティー

櫻井 徳治



5月8日(日)に大学構内バーベキューサイトで春のガーデンパーティーが開催されました。心配された天気もますますで、多くの学生や会員が参加しました。

10時半頃から準備が始まり、学生や多くの会員もお手伝いしてくれました。山菜や野菜の天ぷらを作り、そうめん、ひやむぎとそばを茹で日本料理を味わいました。あっちこっちで会員と学生との会話に花が咲いていて、いい交流の場になっていると実感しました。お手伝いしてくれた学生は、天ぷらの作り方を覚えきくと後でチャレンジしてみたいと思います。

皆さんもこのような事業に参加して、学生や会員との交流をしていただければ幸いです。



母国紹介 (ミャンマー)

南雲 美和子



オマさん(前列右から2番目)と原稿を寄せて頂いた南雲さん(前列一番左)

4月16日(土)にミャンマー出身の留学生オマさん(Ms.Ohnmur Sein Win)さんが母国を紹介してくださいました。オマさんは自国の民族衣装を着て、スライドを操作しながら英語でミャンマーについて色々なこと話してくれました。プレゼンテーションは形式ばったものではなく、見に来ている会員や一般のお客さんとフレンドリーに会話をしながら和やかな雰囲気の中で進んでいました。実は私はこの時まで、夢っくすの会員ではなく、サロンの見学という形で初めてイベントに参加した日でした。とてもアットホームな雰囲気だったゆえ、思わず私も何か質問しようとした記憶があります。会員の方が、ミャンマーとビルマという呼び方の違いについて質問していました。1980年代後半に政治的背景から呼び名がビルマからミャンマーに変わり、国内の人々はミャンマーと呼んでいるそうです。ビルマを統治していたイギリスなどは以前の国際名称のビルマ(Birma パーマ)で呼ぶそうです。印象的だったのは、高級リゾート地ヤンゴンの紹介です。オマさんは2週間ほどこの地域のホテルにインターンシップとして勤務したことがあるそうです。インレー湖にはフローティング・ファームという湖の上に浮かぶ不思議な畑があります。近くには猫が芸をする事で有名なカーペー僧院があり、猫がジャンプするかわいらしい姿が映し出されました。オマさんおすすめのヤンゴン、いつか行ってみたいです。

高田公園夜桜ツアー

櫻井 徳治

学生と会員で、三大夜桜で有名な高田公園夜桜見学に4月9日(土)に行ってきました。バスで行った私たちは、一番近い駐車場まで順調に行くことができました。学生たちも、下車後にグループ写真を撮ると桜並木の下に行き行って写真を撮りっていました。

今年は例年に比べ小雪で温度も高く全国的に桜前線の北上が早かったのですが、当日はちょうど満開から2~3日後で、天気も良く今までのツアーの中では最高の時期でした。満開の桜の先には、お堀がありその奥にはお城の三重櫓があり最高の景色を楽しめました。外国人にとって日本のイメージを見せてくれる絶好の観光地だと思います。当日は会場も多くの人出で、芝生広場では多くのグループが夜桜を楽しみながら飲食していました。



チャット・イン・イングリッシュ

高橋 和子

今回、従来の英会話に代わるものとして、手さぐりの中スタートしたチャット・イン・イングリッシュですが、6月25日(土)に今学期最後の会が終了しました。

第一回は人数が多すぎてサロンに入らないような状態でしたが、回を重ねる毎に、参加人数も落ち着いてきて、サロンに収まるくらいのグループになってきました。毎回参加してくれる学生さん、時々顔を出してくれる学生さん等、会話のトピックはその度に変化しました。今回もタイの学生さんから『なぜ日本人は家の周りに綺麗な花を植えているのか?』また、『どうして公園や道に咲いている花を摘んだりしないのか?』あまりに当然の事を質問されて、答えに窮しましたが、改めて日本と海外の考え方の違い感じました。学習スタイルの英会話もいいですが、こうした生きた会話の中で様々な事を意見交換できる事もとても刺激になります。あとはもっと自分の考えを英語で表現できるかどうかか問題ですが、まずは人前で間違ってもいいから言葉にする事はとてもいい経験になると思います。しばらく学生さん達が夏休みの為に休みますが、また10月の新学期に新しい学生さんも交えて、たくさんお話してみたいと思っています。次回また多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。



インターナショナル・フェスティバル

小島 由美

5月14日(土)、国際大学と南魚沼市の共催で、「インターナショナル・フェスティバル」が開催されました。大学の広場では、学生の出身国の料理が振る舞われ、体育館では国別、並びに地域住民によるステージパフォーマンスが行われました。民族衣装に身を包んだ友達と写真を撮ったり、世界旅行しているかのように様々な郷土料理が堪能できたりするので、私も毎年楽しみにしています。今回は、ベトナムの友達で作ったカボチャの冷製スープが特に美味しかったです。

今年は日本人学生が浴衣の着付けで夢っくすに来てくれました。とかく外国人学生との交流に目が行きがちですが、日本人学生との交流も大変楽しく、情報交換がしやすかったです。皆さん、高い志を持って学業に励んでいます。近い将来、日本を支える大切な仕事をしてくれるはずで、とても頼もしいです。日本人は浴衣を着ると、自然と背筋が伸びて、所作が美しくなります。これは日本人ならではの光景です!

外国人と交流する時は、「言葉よりもハート」だと思うのですが、日本人同士も、まさに言葉は要らず、伝統的な文化を共有していることが、嬉しく誇りに思いました。そして、日本ブースの焼き鳥は、安定の美味しさでした!

パフォーマンスでは、チューターをしているアフリカの友達が、激しいダンスで躍動していました。熱い魂と情熱が見事に体现されていて、彼女たちがますます好きになりました。演じ切った後に、後ろの壁際にしっかりと座り込んでいたので、「動と静」がとても印象的でした。

6月になると、仲良くなった友達が卒業を迎え、門出を祝います。皆さんと共有した、何事にも代え難い愛しい時間は、私自身の人生をも豊かに彩ってくれます。今年もまた、素敵な出逢いと、いつまでも色あせない良き思い出に、感謝の気持ちでいっぱいです。

By definition, any kind of dresses worn by Japanese should be known as Kimono. But recent times the dresses from Heian period are known as kimono. So now kimono has become very traditional and formal dress.

I am from Bangladesh, a small south-Asian country. In Bangladesh also, the Heian period dresses are known as kimono. Before coming to Japan, I used to think that Japanese people wear kimono as their regular clothes. Though now I know the real fact. Even I saw some Japanese to be excited and to take photos of people wearing kimono. From their excitement, I realized that wearing kimono means there must be special occasion to wear kimono.

One of the most attracted things to do in Japan for foreigner is wearing kimono. And am very much grateful to UMEX for giving me this opportunity. I noticed that during Sakura season, many people wear kimono. Although I don't know the reason behind it. Luckily During the full bloom of Sakura in Kyoto, I was present in there with my husband. I really enjoyed to watch many young girls wearing kimono walking and sometimes even some couples wearing kimono were walking on the roads. I had many photos with them. But that time I thought it is very difficult to walk wearing kimono and before that I heard, wearing kimono is very tough. Many modern Japanese woman cannot wear kimono by themselves or they do not know how to wear it. Another things I want to add here that before coming to Japan, I wasn't aware of the price of a kimono. However am so lucky that we have UMEX volunteer group in IUJ. I and my husband were very excited about kimono. The day I wore kimono, three UMEX member helped me to wear kimono. I didn't realize it has so many parts until I wore it. Moreover being a very fortunate, I got my favorite red color kimono. It was extraordinarily beautiful. Before wearing the kimono the UMEX members asked me if am carrying a baby because kimono belt must be very tight and it is kind of a breath taking for an expecting mother. However, though I was not bearing child that moment but to be honest I got scared. Later when I go for a walk near IUJ I felt very comfortable. But on the other hand, we were not lucky enough to have sakura in IUJ campus. So we went to the nearest park where we found some flowers and took many photos.

We had only one hour to experience wearing kimono but I wanted to wear it longer because of its comforting material. Before wearing Kimono, I didn't know that I'll be cherishing the memory so fondly. However, without any hesitation I can certainly say that wearing kimono was one of the best experience I had in my short living in Japan. I will be always thankful to UMEX for giving me that sweet memory. It is a great initiative by UMEX to provide kimono to IUJ students without excessive rent fare.

Sajana Ahmed (Bangladesh)

Wearing Kimono



キッズイベント (子供の日)

上村 万里

5月5日(木)にキッズイベントの子供の日パーティーが開催されました。本当に多くのご家族に参加いただき、子供たちだけでも30人ほど！(走り回る子供たちは、なかなか正確にはカウントできず・・・笑) 今回も食事の持ち寄りではなく、前回のように皆で調理を行い、鯉のぼりのいなり寿司を作りました。角屋さん、事前のたくさんのご準備、ありがとうございます！！ 私はお手本通りの方法通りにフィッシュソーセージで鱈を作り、チーズと海苔を目にして・・・ としかできませんでした。皆さんは自由な発想でリボン模様にしたたり、可愛い顔を作ってくれたり、とても可愛いお寿司がずらりと並びました。子供たちには新聞紙の兜も大人気！家で一人で作れるようにと何度もつくり方を復習してくれる熱心な子も。前回同様、子供は工作や紙の遊びは大好きだしこんなに喜ばれるんだなぁと実感しました。私の長男も、海外のお友達にまた会えてとても楽しんでいました。貴重な経験をさせていただいて感謝です。今成さん、高橋さんからのプレゼントのくじ引きも大盛り上がりで、パーティ終了となりました。角屋さん、高橋さん、皆さん、今回も本当にありがとうございました。



キッズイベント (ありがとうパーティー)

角屋 志津子



もうすぐ母国へ帰国される学生さん・学生さんご家族へ感謝の気持ちを伝えるため、6月19日(日)にKIDS SALONで「ありがとうパーティー」を行いました。今回も大勢のファミリーが集まり、とても賑やかな会になりました。

始めに椅子取りゲームをしました。最初、お題で何を伝えればよいのか困っているとKIDSたちは「ピンク」「イエロー」「レッド」など色で表現。すると次から次へ質問が飛び交いみんながいすを取り合って大盛り上がり！アイスブレイクにぴったりのゲームです。ルールも簡単なので、母国に帰っても遊んでもらえればと思います。

次に母国へのお土産になればと思い、ビーズアクセサリを作りました。皆さん器用でセンスがあり、とっても素敵なアクセサリやチャームが出来上がりました。母国に帰っても身につけてもらい、たまに日本でも日々をこのアクセサリをみて思い出し、懐かしんでくれればと思います。もうすぐで学生さん・学生さんご家族も日本を旅立ち母国へ帰られます。パーティーの最後に「great memory」と言わ

れ感無量でした。私も皆さんと過ごした日々がとても貴重で素敵な時間を過ごさせていただきました。日本を離れても日本で過ごしたわずかな時が一生の宝物になることを願い、私自身も微力ながらこれからもKIDS SALONを盛り上げていきたいと思ひます。

卒業生の国際結婚

関矢 秋子



4月吉日、都内のホテル国際大学の4年前の卒業生であるEizinさんと同級生の新井伸章さんの結婚披露宴がありました。高橋会長とEizinさんのかつての日本語チューター坂大さん、私の3人は招待状を受け取った日からその日を心待ちにし、揃って出席しました。国際大学に来たばかりのEizinさんは小柄で人なつこく可愛い学生さんでしたが披露宴ではウエディングドレスの他、燃えるような真紅のドレスを身にまといすっ



かり洗練された大人の女性になっていました。幸せに輝いているお二人を目の当たりにして私は感激でした。

Eizinさんの母国、ミャンマーは最近まで近くて遠い国でしたが、これからは経済、観光など様々な面で日本との交流が盛んになる事でしょう。

私もいつか、出来ればEizinさんとミャンマーに行ってみたいと思います。

★総会のご案内★

以下の日程で総会を開催します。
総会終了後、交流会を開きます。
日付：7月23日(土)
時間：17:00~18:00
集合：小玉屋(浦佐駅東口前)
参加費：1,000円(交流会参加者)
皆様のご参加をお待ち致しております。
問合せ：櫻井徳治 025-772-4589



日本語教室バスツアー

田中 美智子

日本語教室バスツアーは、5月26日(木)に長岡の丘陵公園へ行きました。まだバラ祭りの前でしたが、イスラム教の断食月が始まる前に、ということで日程を決めました。ところが今年はバラも例年より早く咲き、ちょうど見頃になり、天気も予報ではあまり良くなかったんですが、これも良い方に外れてくれ、とても幸運でした。

丘陵公園七年々屋根のある休憩場所が増え、今年見つけた場所は水遊びをする子供たちの姿も見え、交代で荷物番をするスタッフも割合安心していられました。皆さんそれぞれに子供たちと水遊びをしたりバラを見たりしながら、お昼ご飯は一緒に車座になっていただきました。いつものようにごちそうが並んで、「おなかいっぱい。もう食べられない!」と、賑やかな食事でしたが、このメンバーと一緒にごはんをいただくのもこれが最後かな、と思うと、一回一回の教室を大切にしていかななくては、と感じました。

夢っくす活動報告募集

夢っくすも発足して14年にもなり、皆さんは会主催の事業はもとより、個々に様々な交流活動を行っていることと思います。

そこで、来年(2017年)2月の1か月間、浦佐北越銀行東側にあるグローブクラブで夢っくすの活動をお知らせすることを計画しました。

写真の展示、国際交流トークング、私の交流体験発表等々様々な内容が考えられます。

壁面では、写真や交流内容の展示が可能です。小さな写真でも大きく引き伸ばなくても大洋紙に貼れば大丈夫です。皆さんの体験、写真やアイデアを募集します。

この活動報告を行うことで地域全体で国際交流を広げたいと思います。具体的な内容はまだ固まっていませんので、このような方法はどうかというようなアイデアも含め事務局(運営委員)までお知らせいただければ幸いです。

また、今年の秋には内容の検討会を予定しています。詳細は決まり次第お知らせします。

櫻井 徳治

★★会員紹介コーナー★★

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
- ④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ!

会員No. 489 市橋 哲順 (写真中央)

- ① アメリカ
- ② 英語
- ③ バスケットボール、釣り、登山、麻雀
- ④ Fishing in English
- ⑤ 魚沼基幹病院でスタッフの英語力向上のためにいろいろなことに取り組んでいます。
- ⑥ 楽しみたいと思います。



会員No. 490 南雲 美和子 (本誌一面記事参照)

- ① フィンランド
- ② 英語
- ③ パン作り
- ④ みんなで料理
- ⑤ 夢っくすのイベントに積極的に参加中です。
- ⑥ 留学生の方、会員の方と交流を深めたいです。

新会員のご紹介

No.487 鈴木 芳明(魚沼市)
No.488 高橋 直隆(十日町市)
No.489 市橋 哲順(南魚沼市)
No.490 南雲美和子(南魚沼市)

★よろしくお祈りします★

入会方法

入会は随時受け付けております。申込書は夢っくすのホームページから入手できます。また、夢っくすサロン(毎週土曜の午後1時~3時、年末・夏季を除く)でも配布しております。会費は以下の郵便口座にお振り込み頂くか、またはサロンに直接お持ちください。

年会費

個人会員: 3,000円

家族会員: 1,500円

団体会員: 1口 10,000円から任意の口数

郵便口座

口座番号: 00550-7-74672

口座名称: うおぬま国際交流協会

UMEX うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-6609

新潟県南魚沼市八幡35-7

うおぬま国際交流協会(夢っくす)事務局

夢っくすサロン(国際大学第3学生寮1階)

TEL/FAX: 025-779-1520

E-Mail: office@umex.ne.jp

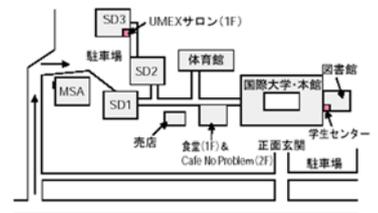
URL: http://www.umex.ne.jp/

担当者連絡先

サロン 高橋:070-5083-3123 イベント 櫻井:080-6608-4830

多言語支援/外国語 坂西:090-5585-2066

広報 森山:090-6945-9402



今年の修了式は来賓の方が多かったこともあり、会場の「さわらび」ホールは席が足りず立ち見の方が大勢いる状態で、とても賑やかでした。学生さんたちはこれから各々の道へ歩いて行きますが、これからも見守って頂ければと思います。キャンパスは今はちょっとだけ休憩といったところですが、再来週からは夏期英語集中講座が始まり、賑わいも戻って来ます。(toshi)